

## KAMO 加茂市民音楽祭



第41回加茂市民音楽祭 第一部ダンス・バレエの部より(11月6日 文化会館)

主な内容

- 小池市長の市政報告
  - ・「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」(急傾斜地)の公表について ..... 2・5
- 第13回加茂菊花展開催 ..... 6・7
- 第49回市展入賞作品紹介 ..... 8・12
- カメラスケッチ・総体の結果 ..... 13
- 加茂の風土記「中沢遺跡」 ..... 14

百年に一度の唯一の好機！

新加茂病院に産科の個室20室を確保しました！妊婦の方々は、皆個室を希望しています。

新加茂病院の隣りに病児保育施設を確保しました！お金は加茂市と田上町が負担！

この二つこそ絶対必要な少子化対策！

産科の個室が1つでは、医師も妊婦もやって来ず、産科は実現しません。

# 市政報告

加茂市長 小 池 清 彦

「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」（急傾斜地）

の公表について

加茂市における「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」の「急傾斜地」の分が、去る平成二十八年十月二十一日、新潟県から県のホームページで公表されました。なお、「土石流」の分につきまして

は、県において検討中であり、公表される段階には、至っておりません。

平成二十六年八月の広島市での大規模な土砂災害により、国は、土砂災害防止法を改正し、「急傾斜地」と「土石流」について、「土砂災害警戒区域」（イエローボーン）と「土砂災害特別警戒区域」（レッドゾーン）を県が定めて公表することとしたしました。新潟県では、平成二十七年二月十二日各市町村に対し、県の案を伝え、各市町村長が同意したものを公表し、また、指定する

ことにいたしました。

しかし、県の案は、コンサルタントに委託して作らせたものを、そのまま伝えて来たもので、「急傾斜地」については、正確を欠く部分がありました。

また、「土石流」については、谷の各支流において、千<sup>3</sup>m以下の発生予測土量がある場合をすべて千<sup>3</sup>mと換算したため、現実に起こり得るとは到底思えない規模の土石流が発生することになりました。

そこで私は、県に対し、県と加茂市が共同で精査する必要があると伝えました。

県当局は、「加茂市長の指摘は有難い。」

とおっしゃり、それから共同の精査検討作業が始まりました。

その結果、県の案が修正され、「急傾斜地」について、県と加茂市が合意に達しました

ので、平成二十八年十月二十一日県当局がホームページに公表したものです。

「土石流」については、現在県当局が再精査検討中でありますので、いまだ公表には至っておりません。

なお、このたび公表された「土砂災害特別警戒区域」（レッドゾーン）が指定されまると、建物を改築するとき傾斜地側に壁を建てたり、特定開発行為の許可を受けたりしなければならず、地価の下落等も起こります。

寺院、料亭、その他の当事者にとつて、大きな不都合を生ずることになるおそれがあります。

そこで、このたびは、公表するにとどめ、

指定はされないよう別紙の文書を以て、私から泉田知事さんにお願いしたところあります。

また、他の市町村では、県がホームページ上に掲載したままにして、市町村自らは何もしておりませんが、それでは不十分でありますので、加茂市では、後日、各警戒区域にかかるている各戸の方々に対し、よくおわかりいただける具体的な資料を作つて、それを差し上げることにいたしたいと考えております。しかし、これは膨大な作業になりますので、相当のお時間をいただきたいと存じます。

別 紙

建 第 972 号  
平成28年10月17日

新潟県知事

泉 田 裕 彦 様

加茂市長

小 池 清 彦

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の  
基礎調査結果の公表について

標記について、貴台の急傾斜地に係る修正案の公表に同意します。  
なお、土石流については、さらに検討する必要があると考えます。  
また、この修正案中の土砂災害特別警戒区域を指定する場合は、建物を  
改築するとき傾斜地側に壁を建てたり、特定開発行為の許可を受けたりし  
なればならず、地価の下落等も起こり、寺院、料亭、その他の当事者に  
とって、大きな不都合を生ずることになるおそれがあります。土砂災害警  
戒区域を指定する場合は、地価の下落等の不都合を生ずるおそれがありま  
す。

このたびの公表により、当事者は危険を承知することになり、それで法  
の目的は十分達せられたと考えますので、貴台におかれましては、この案  
を公表するにとどめ、指定することはなさらぬよう、衷心よりお願ひ申し  
上げます。

# 第13回加茂菊花展（菊香る越後路）



出展団体と審査員の皆さん

第13回加茂菊花展が十一月六日から二十三日まで、冬鳥越スキー場で開催されました。総出品数は二百十九点で、昨年より四十四点増えました。

表彰式で小池清彦加茂市長は「大勢の皆様から、たくさん出展していました。花を愛する人、とく

に菊を愛する人は、心の美しい人であります。」と話し、さらに、菊を作られた皆さんに「一年中の御労苦で見事な菊を咲かせられました。そして、この菊を鑑賞させていただけます。本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

終わりに武田先生は「皆さん、すでにベテランなので、私は出る幕はありません」と参加者の菊作りの腕前を称えていました。

なお、今年の加茂菊花展の総合賞と八つの部門賞に入賞された皆さんは次のとおりです。

から二十三日まで、冬鳥越スキー場で開催されました。総出品数は二百十九点で、昨年より四十四点増えました。

表彰式で小池清彦加茂市長は「大勢の皆様から、たくさん出展していました。花を愛する人、とくに菊を愛する人は、心の美しい人であります。」と話し、さらに、菊を作られた皆さんに「一年中の御労苦で見事な菊を咲かせられました。そして、この菊を鑑賞させていただけます。本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

終わりに武田先生は「皆さん、すでにベテランなので、私は出る幕はありません」と参加者の菊作りの腕前を称えていました。

なお、今年の加茂菊花展の総合賞と八つの部門賞に入賞された皆さんは次のとおりです。

今年の審査員は、昨年同様新潟県菊花連盟副会長の武田三郎先生と同

前中菊副部長の小林與三郎先生でしたが、審査員を代表し、武田三郎先生が「皆さん全部よくできています」

管物三幹 優秀賞  
青木丞輔さん「聖光白峰」



大竹与市さん「大平銀峰」  
だるま・福助・切花 優秀賞



大竹与市さん「大平銀峰」  
だるま・福助・切花 優秀賞

木付け 優秀賞 関根智さん「輝」



総合賞  
市長賞 懸崖「輝」  
桜井美千代（白根）

二等賞 七幹立「聖光の朝」  
高橋輝継（加茂）

三等賞 厚物三幹「太平の銀峰」  
安中朝次（加茂）

## 部門賞

■管物三幹 優秀賞「聖光白峰」 青木丞輔（燕）・一位「泉郷情熱」 大竹与市（白根）・二位「天女の袖」 関川勝（加茂）・三位「天女の名所」 関根文雄（白根）



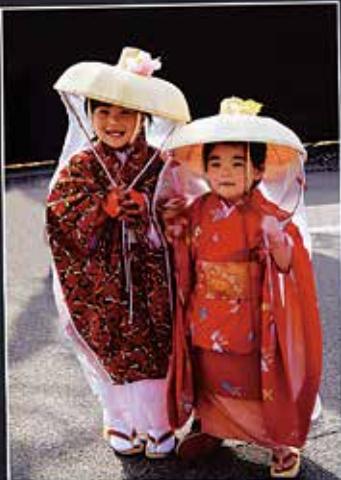
木付け 優秀賞 関根智さん「輝」



11月3日（木・祝）から7日（月）まで第49回加茂市美術展（市展）が市民体育館で開催され、おおぜいの皆様から来ていただきました。今年の市展で入賞した皆さん的作品を紹介します。

## 第49回 市展 市展賞受賞作品

### 写 真



「桜姉妹」 小池桂子さん

### 工 芸



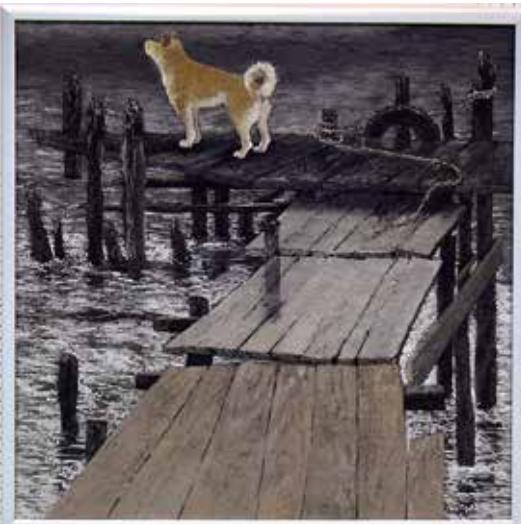
「流れのままに」(陶芸) 馬場桂子さん

### 書 道

「蘇軾詩」 馬場範子さん



### 日本画



「入港の刻」 山田京子さん

### 教務として律連

田浦明さん

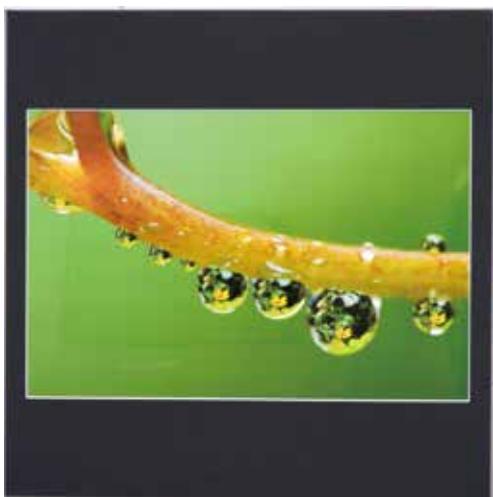
### 洋 画



※今回、彫刻部門の市展賞受賞作品はありませんでした。

# 第49回 市展 新潟日報美術振興賞受賞作品

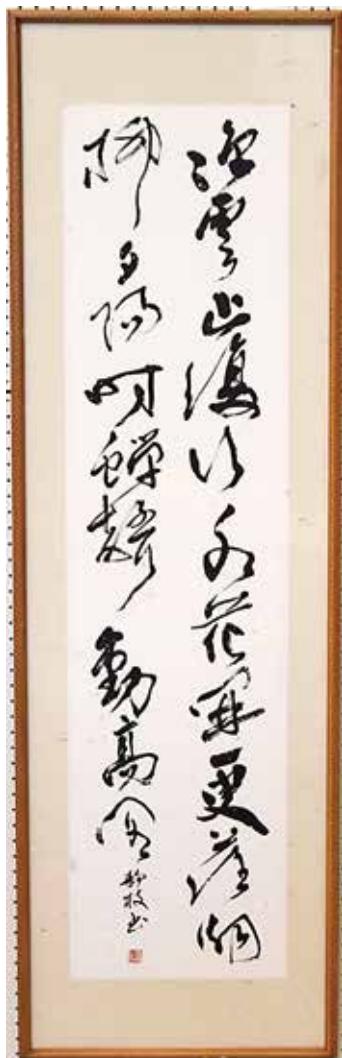
## 写 真



「水玉の詩」

三浦ヒロイ さん

## 書 道



「王漁洋 五言絶句」

渡邊静枝 さん

## 工 芸



## 日本画



「木靈 (くじだま)」

相田梨美 さん

## 「コーヒー タイム」

金井ユキエ さん



## 洋 画



## 彫 刻

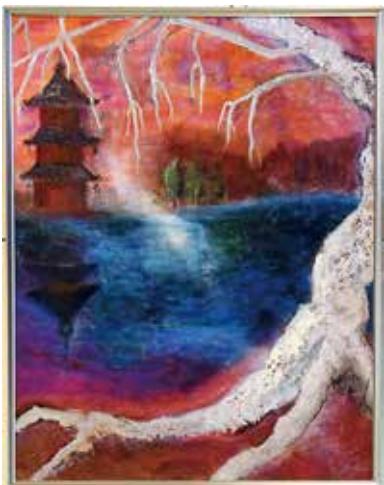
## 「好風」

中林春子 さん

# 第49回 大展

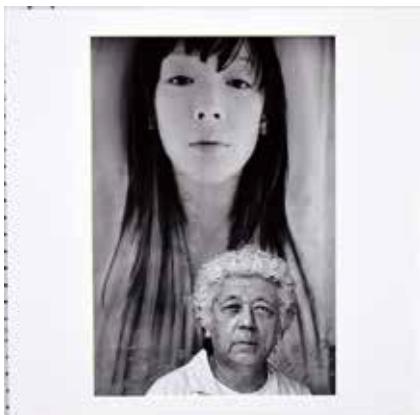
奨励賞受賞作品

## 洋画



「じうじやく」 吉田如菜さん

## 写真



「娘よ」 外石智慧子さん

## 工芸



「華（革染）」 佐藤正子さん

## 書道



「孟浩然詩」 龜山教子さん

## 写真



「一人で貸切り」  
鈴木敏夫さん

## 工芸



「桑小箱」  
近藤春男さん

# 第49回 市展 奨励賞受賞作品

## 写 真

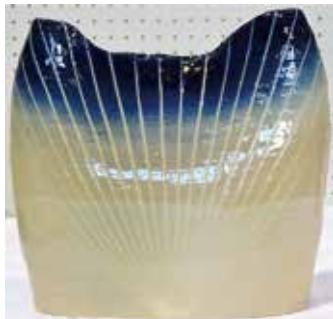


「一人想う、竹の秋」

田澤直美さん

# 第49回 市展 振興賞受賞作品

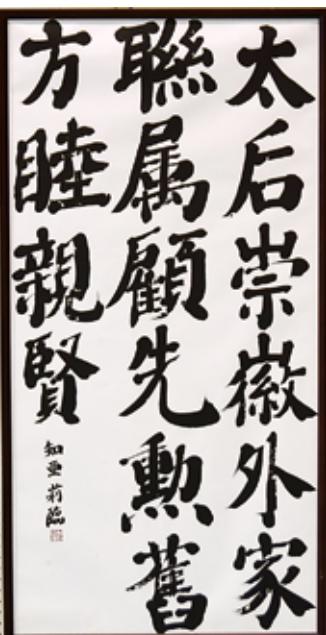
## 工 芸



「希望」

高崎すなおさん

## 書 道



「臨  
建中告身帖」

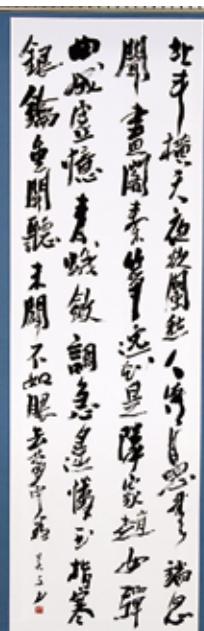
川村知里莉さん

## 書 道



「洪昇詩」 藤井波江さん

## 書 道



「七言律詩」 小柳美与さん

## 洋 画



「創始」

佐藤芹香さん

## 書 道



「百鍊剛」 金子万優さん

## 書 道



「臨  
趙之謙「張衡靈憲」」 神保美香さん

#### 第四十九回市展の各部門で市

展賞を受賞された皆さんから感想や作品についてのコメントをいただきましたので、紹介します。

#### 【日本画】「入港の刻」

山田京子さん

この度は、市展賞をいただきまして、ありがとうございました。今回の絵は、我が家の愛犬リンです。

リンを見ていると、遠くを見つめて、何を思い、何を感じているのか？そんな姿を描きたくなり、絵にしてみました。初めての海の風景に、波が打ち寄せる様子、また、犬も初めて描いたので、どのように表現をしたら良いのか、悩みながら、何度も色を重ねることで、深みが出せたらと思い、筆を入れました。

見る人によって、いろいろな感じ方がありますが、犬の後ろ姿に、物語を感じてもらえた幸いです。これからも、いろいろな物語を感じられる絵を描いていきたいと思います。

#### 【洋画】「教務としての律運」

田浦 明さん

この市展賞受賞で、審査員の先生から評価していただき、喜んでいます。

いつものように話していた何気ない会話でも、先生との会話のなかに生きる意味合いのほか、何かを成し遂げることができることができます。

昔から、絵を描くことは続けています。

先生に初めてお会いしたときに、「常に気持ちで絵を描くように」と言われたことを守り、これからとの作品制作に生かしたいと思っています。

#### 【工芸】「流れのままに」

馬場桂子さん

この度は、思いもしない大きな賞をいただき、本当にただただ恐縮しております。

陶芸を始めたきっかけは、初心者教室にボケ防止や、たくさんの人と知り合えたらという気持ちで入会し、終了後「ゆきつばき会」に入らせてもらいました。

この数年前から、会に坂上先生に来ていただき、ご指導を受けて

おります。

先生の勧めで市展に参加し、賞

をいただき、内心私みたいな者がと、うれしさが吹っ飛んだ、複雑な気持ちでいっぱいです。

これからも健康で教室に通える限り、陶芸を楽しんでいきたいと思いません。

#### 【書道】「蘇軾詩」

馬場範子さん

栄誉ある市展賞をいただき、驚きと感謝でいっぱいです。

公民館の書道教室開講を知り、実用書を気軽に書きたいと参加しました。

基本から作品の制作までいろいろな表現を学んでいます。

今回は長編の作品のため、体調に気をつけて、ひといきに書きあげることを心掛けました。

先生から助言をいただきながら、墨色や全体のバランスに気を配りながら制作しました。

ありがとうございました。

#### 【写真】「桜姉妹」

小池桂子さん

六年ほど前に「広報かもお知らせ版」で公民館の「デジカメ教室」の会員募集を目にしたのがきっかけで、まったくの初心者の私を会員として仲間に入れていただき、デジカメを始めました。

デジカメ教室で、青森県角館に桜の撮影会に参加したとき、かわいい姉妹に出会い、お母さんに許可をもらってシャッターを切った一枚が、今回の賞をいただき、とてもうれしく思い感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも身近な花、人、風景に目をむけ写真を楽しみたいと思います。

## カメラ スケッチ



### 加茂市金婚を祝う会（11月15日）

結婚50年を迎えたご夫婦、25組50人をお招きし、産業センターで行われました。記念撮影の後、小池清彦加茂市長は「皆さんには、いま、青春の真っただ中にあり、ご家族ともども、すばらしい人生を迎えています。市の行事で最も楽しくすばらしい会が金婚を祝う会である。宴をごゆっくり楽しく過ごしてください」とあいさつしました。

その後は8つのテーブルに分かれた参加者同士で、お互いの思い出話を語り、おおいに盛り上がりました。

### 「加茂の梨 新興」出荷式（11月18日）

グルメゆうパック「加茂の梨 新興」の出荷式が加茂選果場で行われました。

「新興」は今年初めてグルメゆうパックに掲載され、およそ1,600箱の注文を受けました。出荷式では、JAにいがた南蒲キャラクター「梨之助」も参加し、ドライバーを見送りました。

なお、10月11日には「加茂の梨 新高」出荷式が須田地区選果場で行われ、およそ4,500箱が全国へ出荷されました。



## 第59回総体結果

会場	期日
加茂中学校体育館	11月3日
参加チーム数	8チーム



### バスケットボール



### 駅伝競走

【中学生男子の部】  
①葵中学校A ②若宮中学校A (3年)

会場	陸上競技場周辺周回コース 【3区間 6.6kmコース】
会場	市営サッカーフィールド
参加チーム数	7チーム
会場	勤労者体育センター
会場	七谷中学校②須田中学校③田上中学校

【小学生の部】	期日	会場
①リアル加茂FC ②加茂FCJ ファンタジスタ長岡	11月3日	市営サッカーフィールド
①レアル加茂FC ②加茂FCJ ファンタジスタ長岡	11月3日	市営サッカーフィールド

①葵中学校A ②若宮中学校A (3年)



### ゲートボール大会

会場	期日
すばいく加茂	11月27日
七谷A②宝柳会③ゆきつばき	11月27日



### サッカー

【中学生の部】	期日	会場
①葵中学校A ②若宮中学校A (3年)	11月5日	勤労者体育センター
①葵中学校A ②若宮中学校A (3年)	11月5日	七谷中学校②須田中学校③田上中学校

# 加茂の風土記

## 中沢遺跡（弥生時代後期、低地を開発したムラ）

中沢遺跡は下条の芝野を中心とした下条川右岸、標高約八m前後の冲積地に位置する。

この地から西暦で言うと二世紀後半、約一八〇〇年前の弥生時代後期後半のムラが姿を現したのは今から十六年前の平成十二年の発掘調査による。加茂市内で弥生時代の遺跡は五ヵ所で確認されていが、唯一、ムラが発掘調査された事例である。

中沢遺跡の調査区。場所は下条川右岸の芝野地区に隣接するところで、左側に下条川、右上は天神林地区。



もに柱穴、溝などの生活痕跡が発見された。出土した土器の特徴から弥生時代後期後半の遺跡であることが知られるが、実はこの時期の県内の遺跡の多くが丘陵上に築かれており、沖積地で確認、調査された遺跡は少ない。

丘陵上に築かれる高地性集落と呼ばれる代表的な遺跡は、国史跡に似した機能を兼ね備えている。

中国の歴史書『魏志』倭人伝には、このころの倭國を「倭國乱れ、相功伐する」と記しており、クニギニの争いを含む社会の緊張状態を伝えるもので、高地性環濠集落は考古学的な証左のひとつとする有力な見解がある。

弥生時代は稻作が主たる生業であり、中沢遺跡でも米が作られていたはずである。遺跡周辺は市街地化が進んでいるが、古から黄金色の稻穂ゆれる景観があつたであろう。中沢遺跡は下条地区で現在まで続く水田経営の原点となつた遺跡と言つても過言ではない。

周辺の遺跡や時代背景を考えながら中沢遺跡に立ち返ると不安定な社会状況の中で、弥生時代の人々が低地の開発にかけた思いに感銘を覚える。

（伊藤秀和）

である新潟市秋葉区古津八幡山遺跡や妙高市斐太遺跡群などがある。これらは周辺の低地と比べると約

五〇mほど高いところに位置しムラの周りに環濠と呼ぶ堀を巡らし、

よめぐと

あしたの新潟県を創る運動協会 創立六十周年 協会功労表彰

馬場道子さん

（協会元副会長 五番町）

同 地域活動表彰  
加茂生活学校

ふるさと寄附金

▼遊佐伴和さん（福島県福島市）  
から 一万円

社会福祉寄付金

▼栢森茂昌さん（穀町）から  
三百万元

加茂市へ

▼渡邊朝さん（番田）から  
将棋盤一面、将棋駒二組、碁盤

二面、碁石一組

▼東北電力株式会社新潟県央営業所から LED街路灯

十二灯

▼外石富男さん（前須田）から  
写真「水鏡」

人口のうごき	
11月1日現在	
世帯	10,331 (-2)
人口	28,330 (-33)
男	13,737 (-16)
女	14,593 (-17)
( ) 内は前月比	
(10月異動分)	
出生	7 (男2女7)
死亡	34 (男18女16)
転出	28 転入 22